

学国民健康保険被保険者証の

更新手続きについて

就学のため本宮市から離れて居住している学生の方に交付している^学被保険者証の有効期限が3月31日までになっています。

国民健康保険は住民票のある市町村での加入となりますが、学生の場合は親元での国民健康保険に加入したまま被保険者証をお使いいただけます。ただし、手続きが必要になりますので、ご注意ください。

現在、本宮市の国民健康保険に加入している方には個人毎の被保険者証を発行しておりますが、進学や進級、卒業などの事由により、それぞれ次の手続きが必要となりますので、市役所市民課 国保年

・新学年の在学証明書(学生証のコピー可)、すでに交付されている^学被保険者証、印鑑をお持ちください。

■卒業により本宮市に再転入される方
終了の手続きをしてください。卒業の時点で^学被保険者の資格を喪失することになります。

金係、または白沢総合支所市民福祉課まで必ず届け出てください。

■進学などにより初めて交付を希望される方
就学のため他の市区町村に居住する方は、交付手続きをしてください。

・在学証明書または合格通知書(コピー可)、国民健康保険被保険者証、印鑑をお持ちください。

※あらかじめ住所の変更(転出届)が必要です。

■進級により更新を希望される方
更新の手続きをしてください。

い。



◆問い合わせ先

市民課 国保年金係
(☎内線125～127)

高齢受給者の窓口負担がさらに1年据え置かれます

70～74歳の高齢受給者証をお持ちの皆さまが、医療機関でお支払いいただく窓口負担は、平成20年4月に1割から2割に変更されました。

しかし、高齢者医療制度における負担についての見直し がされ、平成23年3月まで1割に据え置かれています。この1割に据え置く暫定措置が、平成23年4月から引き続き1年間継続されることとなりました。

そこで、現在1割負担でお使いの方には、4月からお使いいただく新しい国民健康保険高齢受給者証を3月下旬にお送りいたします。

※3割負担の方は変更ありませんのでそのままお使いください。

ここからは広告欄です。内容についてのお問い合わせは、直接、広告主の方へお願いします。

水道工事はお任せ! 本宮市水道工事指定店会

- オオナミ(株) (33-1001) 本宮市高木戸崎63番地3
- (南)光設工業所 (33-1895) 本宮市青田字孫子2番地25
- (株)小山設備 (33-3031) 本宮市本宮字仲町39番地
- (南)佐藤商会 (33-5875) 本宮市仁井田字富士内1番地1
- (南)須藤住機工業 (34-5528) 本宮市本宮字小幡33番地1
- (株)タカマツ (33-5242) 本宮市本宮字一ツ屋12番地7
- (南)浜野和水道 (33-2788) 本宮市本宮字塩田49番地2
- (南)本宮設備 (33-2592) 本宮市本宮字南町1-44番地1

市民交通災害共済に 加入しましょう

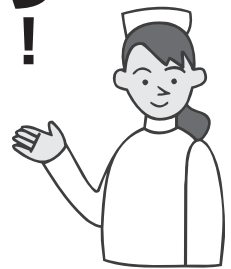
掛け金は一人年間 500円

◆お申込み・お問い合わせは

本宮市役所 生活安全課 ☎33-1111 または
白沢総合支所 市民福祉課 ☎44-2114



がん検診を受けましょう！



□死因の第一位

がんは昭和56年以来、わが国の死因の第1位となっており、2006年の人口動態調査では32万9,314人の方ががんで死亡しています。全死因に対して30・4%を占め、日本人の3人に1人ががんで死亡しています。

がんは、人間のからだの細胞の中に数ある遺伝子のうち、いくつかが傷つき何年もかかってその数が増え、正常な細胞が悪性の細胞に変わり発症することが知られています。この遺伝子を傷つける因子には、ウイルスや細菌の感染、遺伝、環境汚染もありますが、喫煙・食事・運動・飲酒といった生活習慣が大きく関連しています。

また、厚生労働省研究班によれば、生涯のうちにがんにかかる可能性は男性で2人に1人、女性で3人に1人と推

計されています。現在の日本人の部位別のがんの罹患数をみると、男性では1位は胃、次に大腸、肺、肝臓、前立腺の順で、女性は1位が大腸、次いで乳房、胃、子宮、肺となつています。

□福島県の現状

福島県では平成21年には5,956名の方ががんで亡くなつており、全死亡の27・5%を占めています。部位別では、男性の肺がんが一番多く、次いで胃がん、大腸がんとなつており、女性は1位が大腸がん、次いで胃がん、肺がんとなっています。

がんは加齢により発症リスクが高まり、高齢化の進行とともに、その死亡者数はさらに増加していくと考えられます。福島県では、40歳代の働き盛りの年齢から84歳まで死因の第1位を占めております。

□早期発見・早期治療

近年の医療技術の進歩により、胃がんや大腸がん、乳がんなどは早期の発見により、高い確率で治療しており、早期発見・早期治療が重要となつていきます。また、診断技術も進歩しており、より早く、より精度の高い診断も可能になってきています。

毎年、本宮市ではがん検診(集団検診・個別検診)を次のとおり行つていきます。

▽胃がん検診
30歳以上毎年 問診と胃部X線検査(胃透視)

▽大腸がん検診

30歳以上毎年 問診および便潜血検査(2日法)

▽肺がん検診

40歳以上に毎年 問診と胸部X線検査 必要に応じて喀痰細胞診

▽子宮頸がん検診

20歳以上に隔年 問診、視診、子宮頸部細胞診

▽乳がん検診

40歳以上に隔年 問診、視触診、乳房X線検査(マンモグラフィ)

▽前立腺がん

50歳以上に毎年 PSA検査(血液検査)

次のような症状があったら、直ちに専門医の診察を受けましょう。

「がんの危険信号8カ条」

- ①胃 ↓胃の具合が悪く、食欲がなく、好みが変わったたりしないか。
- ②子宮 ↓おりものや不正出血はないか。
- ③乳房 ↓乳房の中にしこりはないか。
- ④食道 ↓飲み込む時につかえることはないか。
- ⑤大腸 ↓便に血や粘液が混じつたりしないか。
- ⑥肺 ↓咳が続いたり、痰に血が混じつたりしないか。
- ⑦舌、皮膚 ↓治りにくい潰瘍はないか。
- ⑧腎臓、膀胱、前立腺 ↓尿の出が悪かったり、血が混じつたりしないか。
(日本対がん協会制定)

がんは無症状のうちに芽生えます。自分や家族のために毎年1回がん検診を受けましょう。

◆問い合わせ先

保健課(えばか内)

☎63-2780

ここからは広告欄です。広告掲載を希望される方は、市役所 秘書広報課へお申し込みください。



真心・親切、お客様の足となり日々安全運転！
一般貸切旅客自動車運送業
小型バスから大型バスまで

観光・研修会・冠婚葬祭等バスのご用命は

協和交通株式会社

TEL 0243-34-4450 FAX 0243-34-4481
〒969-1101 福島県本宮市高木字猫田53-1

司法書士遠藤宏文事務所

郡山市桑野4-7-19-306
TEL 024-953-6114

相続手続は済みますか？

ご相談ください！(相談無料、土日も相談可能)

その他 遺言書、贈与、不動産登記、債務整理・破産
裁判所への提出書類作成、日常トラブルなど